

平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ベルク

コード番号 9974

URL <http://www.belc.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大島 孝之

問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)上田 英雄 (TEL)048(579)1111

四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	37,783	8.3	1,848	20.9	1,906	17.6	1,166	20.3
26年2月期第1四半期	34,901	9.4	1,528	△1.2	1,620	1.6	969	6.7

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 1,168百万円(20.5%) 26年2月期第1四半期 969百万円(8.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	55.90	—
26年2月期第1四半期	46.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	78,196	40,663	52.0
26年2月期	76,913	39,913	51.9

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 40,663百万円 26年2月期 39,913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	74,983	5.0	3,555	1.2	3,652	0.2	2,138	1.7	102.50
通期	153,037	5.5	7,000	1.6	7,200	0.9	4,118	3.2	197.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名)、除外 ー 社(社名)  
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期1Q	20,867,800株	26年2月期	20,867,800株
27年2月期1Q	683株	26年2月期	683株
27年2月期1Q	20,867,117株	26年2月期1Q	20,867,117株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想の前提条件その他事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日銀の金融緩和によって円安・株高傾向が続き、景気は緩やかな回復基調にあります。一方、個人消費は消費税の引き上げに伴う駆け込み需要が生じたものの、その後は鈍化している状況にあります。加えて、ガソリン価格や輸入原材料の上昇から、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、お客様の低価格・節約志向が依然として続く中、競合各社の積極的な出店及び販売施策の実施、また、業種・業態を越えた競争の激化も相まって、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会のお客様の生活防衛意識に応えるべく、「Low Price & Better Quality」を掲げ、生活必需品や消費頻度の高い商品群の商品力及び価格強化、売場づくりの活性化を一層推進いたしました。

販売施策におきましては、3月に消費者キャンペーンとして対象期間中にベルクカードをご利用したお客様にベルクカードポイントをプレゼントする取組みを実施するとともに、「今が買いどき」セールとして生活必需品の価格強化を、4月は「価格据えおき」セールとして同じく生活必需品の価格強化を実施したことが、お客様の買物需要と合致し、買上点数が増加し売上が堅調に推移いたしました。

店舗展開におきましては、平成26年4月に「越谷花田店」を新規出店するとともに、1店舗を閉店いたしました。また、競争力の強化及び標準化の推進のため、既存店3店舗の改装を実施いたしました。

物流体制におきましては、今後の店舗数の増加に備えて、平成26年5月に「チルドセンター」を開設し、現物流センター（ドライセンター）とともに、商品の価格強化や店舗作業の標準化及び効率化をバックアップいたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、営業収益（売上高及び営業収入）が37,783百万円（前年同期比108.3%）、営業利益が1,848百万円（前年同期比120.9%）、経常利益が1,906百万円（前年同期比117.6%）、四半期純利益が1,166百万円（前年同期比120.3%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、1,283百万円増加し78,196百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,448百万円増加し11,728百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1,589百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ165百万円減少し66,467百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産その他が922百万円減少したこと等によるものであります。

#### （負債）

負債は、前連結会計年度末に比べ、532百万円増加し37,532百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ980百万円増加し19,077百万円となりました。この主な要因は、買掛金が1,362百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ447百万円減少し18,454百万円となりました。この主な要因は、長期借入金803百万円減少したこと等によるものであります。

#### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ750百万円増加し40,663百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が749百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、平成26年4月9日に公表しております業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,943	4,532
売掛金	311	747
商品及び製品	4,142	4,438
原材料及び貯蔵品	112	105
繰延税金資産	627	767
その他	2,142	1,136
流動資産合計	10,280	11,728
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,076	31,355
土地	22,430	22,435
その他(純額)	4,214	3,291
有形固定資産合計	57,721	57,082
無形固定資産	833	844
投資その他の資産		
繰延税金資産	735	727
差入保証金	5,110	5,173
その他	2,237	2,645
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	8,077	8,540
固定資産合計	66,633	66,467
資産合計	76,913	78,196

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,938	9,301
短期借入金	800	800
1年内返済予定の長期借入金	3,495	3,430
リース債務	193	244
未払法人税等	1,337	895
賞与引当金	609	1,078
役員賞与引当金	50	13
ポイント引当金	221	218
店舗閉鎖損失引当金	25	12
その他	3,424	3,081
流動負債合計	18,097	19,077
固定負債		
長期借入金	11,974	11,170
リース債務	641	808
退職給付引当金	269	269
役員退職慰労引当金	362	343
預り保証金	3,743	3,715
資産除去債務	1,076	1,081
その他	833	1,064
固定負債合計	18,902	18,454
負債合計	36,999	37,532
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,912	3,912
資本剰余金	4,102	4,102
利益剰余金	31,882	32,631
自己株式	△0	△0
株主資本合計	39,897	40,646
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	17
その他の包括利益累計額合計	15	17
純資産合計	39,913	40,663
負債純資産合計	76,913	78,196

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	34,241	37,145
売上原価	25,675	27,800
売上総利益	8,565	9,345
営業収入	659	637
営業原価	164	198
営業総利益	9,061	9,784
販売費及び一般管理費	7,532	7,936
営業利益	1,528	1,848
営業外収益		
受取利息	18	7
受取事務手数料	63	63
債務勘定整理益	31	6
貸倒引当金戻入額	1	0
雑収入	29	29
営業外収益合計	143	106
営業外費用		
支払利息	51	47
雑損失	0	0
営業外費用合計	51	48
経常利益	1,620	1,906
特別損失		
固定資産除却損	4	5
特別損失合計	4	5
税金等調整前四半期純利益	1,616	1,900
法人税、住民税及び事業税	784	868
法人税等調整額	△138	△133
法人税等合計	646	734
少数株主損益調整前四半期純利益	969	1,166
四半期純利益	969	1,166



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	969	1,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	1
その他の包括利益合計	△0	1
四半期包括利益	969	1,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	969	1,168
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。